

2019年8月23日

国立大学法人大阪大学
株式会社三井住友銀行
SMBC日興証券株式会社
株式会社SMBC信託銀行

国立大学法人大阪大学と株式会社三井住友銀行、 SMBC日興証券株式会社及び株式会社SMBC信託銀行が 資産活用企画に関する協定を締結

国立大学法人大阪大学（所在地：大阪府吹田市、総長：西尾 章治郎 以下「大阪大学」）は2018年度に指定国立大学法人の指定を受け、財務基盤強化を図るため、株式会社三井住友銀行（本社：東京都千代田区、頭取 CEO:高島 誠 以下「三井住友銀行」）、SMBC日興証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：清水 喜彦 以下「SMBC日興証券」）及び株式会社SMBC信託銀行（本社：東京都港区、代表取締役社長：藏原 文秋 以下「SMBC信託銀行」）と協定を締結しました。

○背景

大阪大学は、2018年10月に世界最高水準の教育研究活動の展開を見込み、高い次元の目標設定に基づき大学運営を行う国立大学として、文部科学大臣から「指定国立大学法人」の指定を受けました。

三井住友銀行とはこれまで、大阪大学の指定金融機関および主取引銀行として様々な連携を行ってまいりましたが、「指定国立大学法人」の指定を受け、大阪大学の資金・動産・不動産・研究成果に係る知的財産等の更なる有効活用に関し、包括的にSMBCグループと連携し協力すべく、本件協定締結に至りました。

本協定は、大阪大学、三井住友銀行、SMBC日興証券およびSMBC信託銀行が、「共創」活動を担いグローバルに活躍する人材を育成することで、大阪大学が人類の幸福と社会の持続的成長のためのイノベーションに貢献するために、大阪大学が保有する資産の有効活用等に関して、相互に連携・協力することを目的とします。

○本協定について

大阪大学と三井住友銀行、SMBC日興証券及びSMBC信託銀行は、大阪大学が保有する資産を有効活用し、財務基盤の強化を図るため、資産活用企画に関する協定を2019年8月22日に締結しました。

- 以下の事項の企画・立案について相互に連携し、協力を行います。
- ・不動産の有効活用、並びに周辺地域を含めたバリューアップ戦略
 - ・研究成果等を活用した産学連携の推進
 - ・金融資産の有効活用、並びに多様な財源拡充戦略等
 - ・その他、相互に連携・協力することにより有益と認められる事項

以上